



令和5年度 公開講座（高校生対象）


児童福祉の最前線の実践について学ぼう！！

児童虐待への対策は、重要な課題となっています。この講座では、児童虐待の問題に対し、多方面からの支援に取り組んでいる専門職（有資格者）の方々から、虐待問題への対処の実際について学びます。そして専門職として、虐待防止あるいは被虐待児童への支援を行う専門家になるために、修得することが求められるソーシャルワークについて学習します。

日時	令和5年8月4日(金) 10時00分～15時00分
講師	県立広島大学保健福祉学部保健福祉学科人間福祉学コース 准教授 大下 由美
会場	県立広島大学三原キャンパス 4号館 4502-4505, 4601 講義室 (三原市学園町 1-1)
対象	児童福祉に関心のある高校生
定員	10名 ※応募者多数の場合は抽選
受講料	無料
申込締切	令和5年7月14日(金)
問合せ先	県立広島大学三原地域連携センター 公開講座係 〒723-0053 三原市学園町 1-1 電話：0848-60-1120 (平日 9時00分～17時00分) FAX：0848-60-1134 メール：mrenkei@pu-hiroshima.ac.jp

※講座の詳しい内容と申込方法は、2ページをご覧ください。

令和5年度公開講座「児童福祉の最前線の実践について学ぼう！！」

	1	児童福祉の最前線の活動とそれを支えるソーシャルワークの基礎理論を学ぶ	大下 由美
内容	<p>午前は、児童虐待の問題の解決に携わる専門職の人から、児童相談所や児童養護施設での活動について教えてもらいます。子どもを保護する役割、親子分離された子どもの社会的養護、地域での暮らしを支えていくには、どのような専門的な知識と技術が必要かを学びます。午後は、家庭養育に課題を抱える家族へのソーシャルワークの実践について、理論と技法の解説を含めて学びます。</p>		
受講条件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講座の受講にあたって、マスクの着用は個人の判断にゆだねます。 ・ 飛沫感染を防ぐために、受講者間の会話はできるだけ小さな声で、短時間のうちに済ませるようお願いします。 ・ 咳やくしゃみの際には、咳エチケットにご留意ください。 ・ 熱がある場合、風邪症状がある場合、だるさや息苦しさなど普段と体調が違っていると感じる場合、出席をご遠慮ください。 <p>※新型コロナウイルスの感染拡大予防のため、やむを得ず、公開講座を中止または延期する場合があります。</p> <p>※お申し込みの方は受講条件にご承諾いただいたものといたします。</p>		
申込方法	<p>下記の県立広島大学ホームページ上 URL「申込フォーム」または QR コードからお申込みください。</p> <p>https://www.pu-hiroshima.ac.jp/ques/questionnaire.php?openid=797</p>  <p>※申込の方へ受講案内をメールで通知します。メールフィルター設定をされている場合は、@pu-hiroshima.ac.jp ドメインからのメールを受信できるよう設定をお願いします。</p>		

県立広島大学 三原地域連携センター